

平成 29 年度第 2 回

湯河原町福祉会館運営協議会会議報告書

1 日 時 平成 29 年 7 月 10 日 (月) 午後 3 時 30 分から

2 場 所 湯河原町役場 第 2 庁舎 3 階第 1 ～ 3 会議室

3 出席者

○出席委員 河崎元秀 会長、加藤博 職務代理、鎌田茂之 委員、巻上昭次 委員、
滝井克介 委員、畑 敏明 委員、富岡 敏 委員、鈴木研一 委員、
小澤一男 委員、岩本賢一 委員、高橋茂雄 委員、山口則光 委員、
梅原紘明 委員、菊池芳史 委員、露木高信 委員、高橋 正 委員

○欠席委員 村上裕之 委員

○事務局 力石参事、大木社会福祉課長、力石社会福祉課副課長

4 内 容

(1) 開 会

(2) 会長あいさつ 河崎会長

(3) 審議案件

ア 平成 29 年度第 1 回湯河原町福祉会館運営協議会会議概要について (資料No. 1)

○町ホームページへ会議概要掲載について → 了承

イ 湯河原町地域福祉会館について (資料No. 2)

【意見概要】

○方向性を早急に定め、現状維持の会館でも不具合箇所があると思うので、修繕についても優先順位を決め、なるべく早く修繕をお願いしたい。

○町として具体的な計画を示してもらわないと、この後の具体的な検討は難しい。

○会館には災害時の避難拠点としてやサロンの機能など多面的な機能を有しており、今後検討していく中で多面的な機能も含めて考慮してほしい。

○会館の統合により不便さが新たに出てくることも想定されるため、様々な状況も踏まえた中で検討していく必要がある

○他の施設と併用による活用をぜひ検討してほしい。

○耐震性の低い会館が避難所となっているので、早急な検討が求められる。全拠点整備ができないのであれば、避難場所、区会事務所、投票所について真剣に考えていく必要がある。

○住民の方にも広くお知らせし課題を共有して解決策を見い出していくということも大事である。